


Bluetooth™ Module

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

 **警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

CLIE
GEAR

 **Bluetooth™**

PEGA-MSB1



安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使い方をする、火災や感電などにより人身事故につながることもあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

6～9ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

すぐにソニーサービス窓口、または販売店に修理をご依頼ください。

万一異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したとき



- ❶ クリエの電源を切る
- ❷ 本機をクリエからとりはずす
- ❸ ソニーサービス窓口、または販売店に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながる可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止

行為を指示する記号



指示

機器認定について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときには無線局の免許は必要ありません。

また本機は、電気通信事業法に基づく技術基準適合認定を受けています。

認証機器名は次のとおりです。

認証機器名：PEGA-MSB1



T D02-0117JP

R 01NYDA1094

ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。

- ・本機を分解 / 改造すること
- ・本機の裏面にある証明番号を消すこと

周波数について

本機は2.4 GHz帯の2.400 GHzから2.4835 GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本機の使用上の注意

本機の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、ネットコミュニケーション カスタマーリンクまでお問い合わせください。

2.4 FH2

この無線機器は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は20 mです。

- Sony、**SONY**、クリエ、**CLIE**、CLIE GEAR、**CLIE**、**VAIO**、Jog DialおよびMemory Stickは、ソニー株式会社の商標です。
- Palm OS、HotSyncは、Palm, Inc.またはその子会社の登録商標であり、Palm Desktop、HotSyncのロゴは、Palm, Inc.またはその子会社の商標です。
- Microsoft、WindowsおよびWindows NTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- BLUETOOTHは、その権利者が所有している商標であり、ソニーはライセンスに基づき使用しています。
- Xiino(ジーノ)、Ilinx(イリンクス)は株式会社イリンクスの登録商標です。
- cdmaOneはCDG(CDMA Development Group)の商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

当該ソフトウェアをご使用いただく前に、ソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。

権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。

本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は、一切その責任を負いかねます。

万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

本機に付属のソフトウェアは、本機以外には使用できません。

本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご容赦ください。

本機に付属していないソフトウェアを使用した際の動作は、保証しておりません。

目次

⚠ 警告・⚠ 注意	6
はじめに	10
本機を使ってできること	11
各部のなまえ	13
本機を挿入する / 取りはずす	14
ソフトウェアをインストールする	16
HotSyncする	18
Bluetooth通信で初めてHotSyncするときは	18
HotSyncするには(2回目以降)	24
インターネットに接続する	25
Bluetooth通信で初めてインターネットに接続するときは	25
インターネットに接続するには(2回目以降)	32
クリエ同士で情報の交換をする	34
付属のゲーム(Reversi)を使う	36
マニュアルの読みかた	36
情報を見る	37
Bluetooth情報を見る	37
通信相手の情報を表示する	38
不要な通信相手を削除する	40
困ったときは	42
使用上のご注意	46
主な仕様	48
保証書とアフターサービス	49



下記の注意事項を守らないと
死亡や**大けが**の原因となります。

運転中は使用しない

- 自動車、オートバイなどの運転をしながら表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。
- また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分にご注意ください。



下記の注意事項を守らないと**けが**を
したり周辺の**物品**に**損害**を与えたり
することがあります。

本機は国内専用です

海外では国によって電波使用制限があるため、本機を使用した場合罰せられることがあります。



本機はソニーパーソナルエンターテインメント
オーガナイザー (OS4.0以上) 専用です
他の機器で使うと、故障の原因となります。





注意

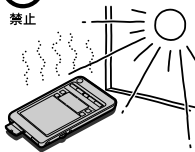
下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**物品に損害**を与えたりすることがあります。

直射日光の当たる場所や熱器具近くに
設置・保管しない

高温の車内などでは内部の温度が上がり、故障の原因となります。



禁止



安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。置き場所、取り付け場所の強度も十分に確認してください。

また、クリエに本機を取り付けたまま、かばん等に入れしないでください。



禁止



油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

上記のような場所に設置すると、故障の原因となることがあります。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると故障の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、ソニーサービス窓口、または販売店に修理をご依頼ください。



水ぬれ禁止



下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**物品に損害**を与えたりすることがあります。

コネクタはきちんと接続する

コネクタの内部に金属片を入れないでください。ピンとピンがショート(短絡)して、故障の原因となることがあります。



注意

分解や改造をしない

けがおよび故障の原因となることがあります。内部の点検、修理はソニーサービス窓口にご依頼ください。



分解禁止

本機を無理に引っばらない

故障の原因となります。取りはずすときは本機を一度押し込んでから引き抜いてください。



禁止

航空機内で使わない

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となることがあります。



禁止

医療機器の近くでは使わない

電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えることがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。



禁止

心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以上
離すこと

電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。



禁止

自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近く
では使用しないこと

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。



禁止

自動車内での使用に注意する

まれに車種により車両電子機器に影響を与える場合があります。自動車内でご使用になる場合はご注意ください。



注意

本機の通信を中止させるには

15ページの手順に従って本機をクリエから取りはずしてください。

はじめに

本機は、ソニーパーソナルエンターテインメントオーガナイザー(以下クリエ)(OS4.0以上)用のBluetooth通信Moduleです。本機をクリエに取り付けると、クリエとBluetooth対応のパソコンまたは携帯電話やモデム、LANアクセスポイント(以下Bluetooth対応機器)をケーブルでつなぐことなく、かんたんにワイヤレス通信をすることができます。

本機には次の特長があります。

- Bluetooth対応により、約10 mの範囲内でワイヤレス通信を行えます(実際の通信距離は、通信機器間の障害物や電波状況、電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害の発生する場所、使用するソフトウェア、OS、通信する機器の受信感度、アンテナ性能などにより異なります)。
- 登録されていないBluetooth対応機器と通信するのを防ぐセキュリティ機能を搭載しています。

本機と通信できるBluetooth対応機器

クリエのBluetooth対応機器に関する情報は、ネットコミュニケーションカスタマーリンクホームページをご覧ください。

ホームページ: <http://www.nccl.sony.co.jp/>

ご注意

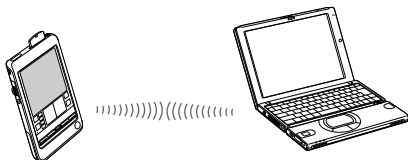
- ソニーノートブックコンピューター PCG-SR9G/K、PCG-SR9M/K、PCG-C1VRX/K、PCG-C1VSX/Kをお使いの場合、「BlueSpace」ソフトウェアやドライバをアップグレードする必要があります。VAIOカスタマーリンクのホームページ(<http://vcl.vaio.sony.co.jp/>)からアップグレードモジュールをダウンロードし、「BlueSpace」ソフトウェアをアップグレードしてください。
- 本機はクリエ(OS4.0以上)専用のスティック型Moduleです。他の機器のメモリースティックスロットに本機を挿入しないでください。本機や挿入した機器の故障の原因となります。
- 一部の操作はクリエのジョグアシスト機能に対応していないため、ジョグダイヤルを使った操作ができません。

本機を使ってできること

本機をクリエに挿入すると、ケーブルを接続しなくても、クリエとBluetooth対応機器を使って、下記のワイヤレス通信をすることができます。

HotSyncする

クリエとBluetooth対応パソコンの間で、ワイヤレスHotSync(データを同期)することができます。HotSyncについて詳しくは、クリエの取扱説明書をご覧ください。



本機およびクリエ

パソコン

インターネットに接続する

クリエからBluetooth対応携帯電話やモデム、LANアクセスポイントを経由してインターネットに接続し、ホームページを見たり、電子メールを送受信することができます。



本機およびクリエ

携帯電話、モデムまたは
LANアクセスポイント

インターネット

ご注意

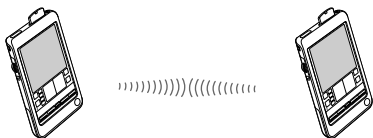
携帯電話またはモデム、LANアクセスポイントを使ってインターネットに接続するには、通信事業者との回線契約およびインターネットサービスプロバイダ(以下プロバイダ)との契約が別途必要です。

クリエ同士を接続する

付属ソフトReversiを楽しむ

Bluetooth環境設定とReversiをインストールした2台のクリエで、それぞれを無線で探索し、Reversiゲームを楽しむことができます。

詳しくは36ページをご覧ください。



本機およびクリエ

本機およびクリエ

データの交換をする

クリエ同士でアドレス情報などの交換をします。

各部のなまえ

Bluetooth Module



電源ランプ

本機の電源ランプは、クリエがBluetooth通信を行う準備ができたときに点灯します。

付属品

- CD-ROM(1)
- 取扱説明書(1)
- ソニーご相談窓口のご案内(1)
- 保証書(1)
- ARIBステッカー(1)

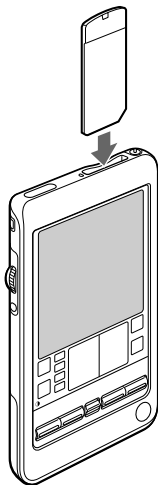
本機を挿入する / 取りはずす

本機をクリエに挿入する

クリエのメモリースティックスロットに本機を挿入します。

ご注意

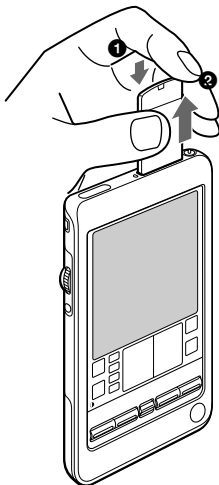
- 本機はクリエのメモリースティックスロットにまっすぐに挿入してください。
- Bluetooth通信を行うときは付属のカバーを取りはずしてお使いください。電波が届きにくくなり、誤動作の原因となります。
- メモリースティックスロットにBluetooth Moduleを逆向きに挿し込まないでください。無理に挿し込むと、破損による故障の原因となります。
- 電池残量が極端に少ないと使用できない場合があります。あらかじめ十分に充電してからお使いください。



カチッと音がするまでしっかりと押し込む。

本機をクリエから取りはずす

使い終わったら、Bluetooth機能を終了し、そのあと本機をメモリースティックスロットに一度押し込んでから(①)まっすぐに上に引き出すようにして取りはずしてください(②)。



ご注意

- 一度押し込まずにそのまま引き抜くと、本機およびクリエのメモリースティックスロットを破損する場合があります。
- 電源ランプ点灯中は本機を取りはずしたり、本機に衝撃を与えたりしないでください。

ソフトウェアをインストールする

本機をクリエに挿入し、初めてBluetooth通信を行うときは、クリエにBluetooth環境設定ユーティリティをインストールします。Bluetooth環境設定ユーティリティは、本機に付属のCD-ROMからインストールします。

ご注意

インストールをする前にクリエにクレードルを取り付けてパソコンと接続しておく必要があります。クリエとパソコンの接続のしかたについては、クリエの取扱説明書をご覧ください。

1 クリエのソフトリセットを行う。

ソフトリセットのしかたについては、クリエの取扱説明書をご覧ください。

2 本機に付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブなどに入れる。

インストーラが起動し、初期画面が表示されます。

💡 ヒント

インストーラが自動的に起動しない場合は、CD-ROM内の「setup」(setup.exe)をダブルクリックしてください。

3 以降、インストーラ画面の指示に従って操作する。

ユーザー名を選択する画面では、使用するユーザー名を選択します。

ご注意


複数の機種をお使いの場合は、機種ごとにインストールを行ってください。

4 インストーラを終了する画面が表示されたら、[完了]をクリックする。

これで、Bluetooth環境設定ユーティリティをインストールする準備ができました。続いて、HotSyncを行い、パソコンからクリエにBluetooth環境設定ユーティリティをインストールします。


5 パソコンでWindows画面右下のタスクトレイの アイコンをクリックする。

表示されたショートカットメニューで[ローカル]がチェックされていることを確認してください。

🔍 タスクトレイに  アイコンが表示されていないときは

[スタート]メニューの[プログラム]-[Sony CLIE]-[HotSync マネージャー]をクリックしてHotSync マネージャーを起動します。

6 クリエでローカルHotSyncを実行する。

クレードルのフロントパネルの  ボタンを押すとローカルHotSyncが始まり、Bluetooth環境設定ユーティリティがクリエにインストールされます。

ご注意

本アプリケーションの一部はシステムに組み込まれて拡張するため、アンインストールできません。

HotSyncする

本機をクリエに挿入し、クリエとBluetooth対応パソコンを使って、ワイヤレスHotSyncします。

Bluetooth通信で初めてHotSyncするときは

クリエとBluetooth対応パソコンを使って、Bluetooth通信で初めてHotSyncするときは、接続方法を設定し、通信相手を登録する必要があります。以下は、Bluetooth通信で初めてHotSyncするときの手順です。2回目以降のHotSyncの操作については、「HotSyncするには(2回目以降)」(24ページ)をご覧ください。

📶通信相手の登録とは

本機とBluetooth対応機器との間でBluetooth通信を行うときには、あらかじめ共通のパスキーを入力することにより通信相手を登録しておきます。

📶パスキーとは

パスキーは、2台のBluetooth対応機器がお互いに接続を許可するために、ユーザーが入力する暗証番号です。同一の英数字列を双方の機器で入力すると、接続が許可されます。お互いに同じ英数字列を入力さえすれば、毎回異なったパスキーを用いても構いません。なお、一度接続が許可されると、あらかじめ設定された期間内はパスキーを入力しなくても接続できます。

1 接続方法を設定する / 通信相手を登録する

Bluetooth通信を行うときに使用する接続方法をクリエに設定し通信相手を登録します。

はじめにパソコンの電源を入れて、Bluetooth機能をオンにする。

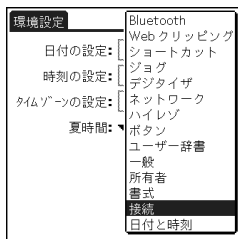
操作について詳しくは、パソコン本体の取扱説明書およびオンラインマニュアルをご覧ください。

1 本機をクリエに挿入する。

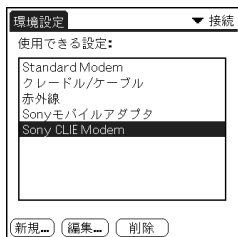
2 クリエのホーム画面で[環境設定]アイコンをタップする。

「環境設定」画面が表示されます。

3 右上の をタップして、[接続]を選ぶ。



「使用できる設定」の一覧が表示されます。



次のページにつづく

4 [新規]をタップする。

「接続の編集」画面が表示されます。



- 接続名: 通信相手となるBluetooth対応機器に応じて、接続方法に名称を設定できます。「カスタム」の部分に好みの接続名を入力します。
- 接続先: [PC]を選択します。
- 媒体: をタップして、[Bluetooth]を選択します。
- デバイス:ここでは「タップして選択」が表示されます。

5 [タップして選択]をタップする。

クリエの周囲にあるBluetooth対応機器の探索が始まります。

探索が終了すると、クリエの周囲にあるBluetooth対応機器が表示されま

す。



👤 VAIOをお使いのかたへ

通信相手としてVAIOを設定するときは、VAIO側からあらかじめ機器の探索を行ってください。

6 登録したいパソコンを選択し、[OK]をタップする。

[登録済みデバイスの追加]が表示されます。

7 [はい]をタップする。

クリエに「Bluetoothセキュリティ」画面が表示されます。



選択したパソコンにも「パスキー入力」画面が表示されます。

8 クリエでパスキーを入力し、[OK]をタップする。

パスキーは英数半角文字をお使いください。

パソコンに「認証」画面が表示されます。

9 手順8と同じパスキーをパソコンで入力し、[OK]をクリックする。

クリエとパソコンでお互いの登録が完了します。接続方法が、手順4で入力した「接続名」の名称で、「使用できる設定」の一覧に追加されます。

10 クリエで ホームアイコンをタップする。


ホーム画面に戻ります。


次のページにつづく

💡 ヒント

- Bluetooth対応機器によっては、「パスキー入力」の画面表示順が上記の操作手順と異なる場合や画面が表示されない場合があります。表示された画面に従って、必要に応じてパスキーの入力を行ってください。
- 電波状況により探索、接続に時間がかかる場合があります。
- Bluetooth対応パソコンの探索に時間がかかるような場合は探索画面で[キャンセル]をタップし、もう一度探索し直してください。
- 探索の結果、Bluetooth対応パソコンが見つからなかった場合はもう一度探索し直してください。

2 HotSyncする

1 パソコンでWindows画面右下のタスクトレイの  アイコンがあることを確認する。



💡 タスクトレイに  アイコンが表示されていないときは

[スタート]メニューの[プログラム]-[Sony CLIE]-[HotSync マネージャー]をクリックしてHotSync マネージャーを起動します。

2 クリエのホーム画面で[HotSync]アイコンをタップする。

「HotSync」画面が表示されます。

3 [ローカル]が選択されていることを確認する。

4  アイコン下の  をタップして、使用する接続を選ぶ。

接続は「1 接続方法を設定する / 通信相手を登録する」(19ページ)の手順4で設定した接続名を選択してください。



5 アイコンをタップする。

HotSyncが始まります。

HotSyncが終了すると、HotSyncの完了を示すメッセージが表示されます。

ヒント

クリエとパソコンのBluetooth接続は、HotSyncが終了すると自動的に切断されます。

HotSyncするには(2回目以降)

18～23ページの「Bluetooth通信で初めてHotSyncするときは」の手順で、通信相手としてBluetooth対応パソコンを登録すれば、次回からは簡単にHotSyncすることができます。

通信相手として登録されていないBluetooth対応パソコンを使う場合は、「Bluetooth通信で初めてHotSyncするときは」(18ページ～)の手順**1**～**2**でHotSyncしてください。

1 以下の準備を行う。

- 本機をクリエに挿入する。
- パソコンの電源を入れて、Bluetooth機能をオンにする。

2 クリエのホーム画面で[HotSync]アイコンをタップする。

「HotSync」画面が表示されます。

3 アイコンをタップする。

HotSyncが始まります。

HotSyncが終了すると、HotSyncの完了を示すメッセージが表示されます。

「HotSyncするには(2回目以降)」の手順でHotSyncができなかったときは

18～23ページの「Bluetooth通信で初めてHotSyncするときは」の手順で、通信相手としてBluetooth対応パソコンを登録し直してください。

インターネットに接続する

クリエとBluetooth対応携帯電話またはモデム、LANアクセスポイントを通して、ホームページを見たり、電子メールを送受信したりします。

Bluetooth通信で初めてインターネットに接続するとき

クリエとBluetooth対応携帯電話またはモデム、LANアクセスポイントを通して、Bluetooth通信で初めてインターネットに接続するとき、接続方法を設定し、通信相手を登録する必要があります。以下は、Bluetooth通信で初めてインターネットに接続するときの手順です。2回目以降のインターネット接続の操作については、「インターネットに接続するには(2回目以降)」(32ページ)をご覧ください。

📶 通信相手の登録とは

本機とBluetooth対応機器との間でBluetooth通信を行うときには、あらかじめ共通のパスキーを入力することにより通信相手を登録しておきます。

📶 パスキーとは

パスキーは、2台のBluetooth対応機器がお互いに接続を許可するために、ユーザーが入力する暗証番号です。同一の英数字列を双方の機器で入力すると、接続が許可されます。お互いに同じ英数字列を入力さえすれば、毎回異なったパスキーを用いても構いません。なお、一度接続が許可されると、あらかじめ設定された期間内はパスキーを入力しなくても接続できます。

📶 通信相手のパスキーが固定されているときは

Bluetooth対応機器によっては、パスキーが固定されている場合があります。パスキーが固定されているBluetooth対応機器を通信相手として登録するときは、通信相手に設定されているパスキーを本機で入力すると、接続が許可されます。そのため、あらかじめ通信相手に設定されているパスキーを確認しておく必要があります。詳しくは、お使いのBluetooth対応機器の取扱説明書をご覧ください。

1 接続方法を設定する / 通信相手を登録する

Bluetooth通信を行うときに使用する接続方法をクリエに設定します。

1 携帯電話またはモデム、LANアクセスポイントの電源を入れて、Bluetooth機能をオンにする。

操作について詳しくは、携帯電話またはモデム、LANアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

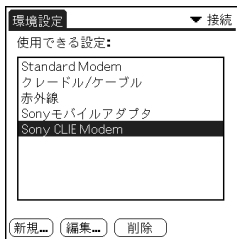
2 本機をにクリエ挿入する。

3 クリエのホーム画面で[環境設定]アイコンをタップする。

「環境設定」画面が表示されます。

4 右上の をタップして、[接続]を選ぶ。

「使用できる設定」の一覧が表示されます。



5 [新規]をタップする。

「接続の編集」画面が表示されます。



- 接続名: 通信相手となるBluetooth対応機器に応じて、接続方法に名称を設定できます。「カスタム」の部分に好みの接続名を入力します。
- 接続先: 通信機器に合わせて次のように選択してください。
携帯電話やモデムに接続するとき、[モデム]
LANアクセスポイントに接続するとき、[ローカルネットワーク]
- 媒体: をタップして、[Bluetooth]を選択します。
- 回線種別: 使用する回線の種類を選択します。
通常は[プッシュ回線]を選びます。
- 音量: 接続時のスピーカーの音量を選択します。

6 [タップして選択]をタップする。

クリエの周囲にあるBluetooth対応機器の探索が始まります。

探索が終了すると、クリエの周囲にあるBluetooth対応機器が表示されます。



7 登録したい携帯電話またはモデム、LANアクセスポイントを選択し、[OK]をタップする。

[登録済みデバイスの追加]が表示されます。



8 [はい]をタップする。

携帯電話を選択している場合は、携帯電話の画面に「パスキー入力」画面が表示されます。

パスキーが固定されているBluetooth対応機器(モデムやLANアクセスポイント)を選択したときは、ここでクリエに「認証」画面が表示されます。手順10にすすんで、Bluetooth対応機器に設定されているパスキーを入力してください。

9 携帯電話を選択している場合は、携帯電話にパスキーを入力して[OK]をクリックする。

クリエに「認証」画面が表示されます。

10 手順9と同じパスキー(通信相手となるBluetooth対応機器のパスキーが固定されている場合は、そのパスキー)をクリエで入力し、[OK]をタップする。

クリエと携帯電話またはモデム、LANアクセスポイントでお互いの登録が完了し、接続方法が「使用できる設定」の一覧に、手順4で入力した「接続名」の名称で追加されます。

💡 ヒント

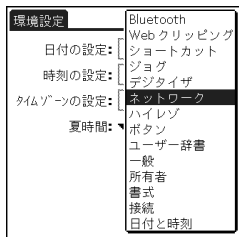
- Bluetooth対応機器によっては、「パスキー入力」の画面表示順が上記の操作手順と異なる場合や画面が表示されない場合があります。表示された画面に従って、必要に応じてパスキーの入力を行ってください。
- 電波状況により「探索」「接続」に時間がかかる場合があります。
- Bluetooth対応機器の探索に時間がかかるような場合は、探索画面で[キャンセル]をタップし、もう一度探索し直してください。
- 探索の結果、Bluetooth対応機器が見つからなかった場合は、もう一度探索し直してください。

ご注意

パスキーを入力してセキュリティをオンにしないと、クリエからBluetooth対応携帯電話またはモデム、LANアクセスポイントを経由してインターネットに接続したときに、他のユーザーのダイヤルアップ通信の回線使用料が課金されるおそれがあります。

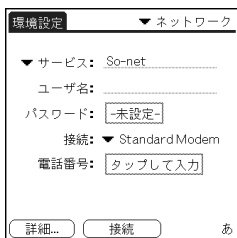
2 ダイヤルアップ接続する

1 クリエで「環境設定」画面右上の をタップして、[ネットワーク]を選ぶ。



次のページにつづく

2 [サービス]の をタップして、使用するサービス(プロバイダ名)を選ぶ。



3 画面中央の[接続]の をタップして、使用する接続を選ぶ。接続は「**1** 接続方法を設定する / 通信相手を登録する」(26ページ)の手順5で設定した接続名を選択してください。

💡 ヒント

[接続]以外の項目を設定していないときは、契約したプロバイダの情報を設定してください。設定のしかたについて詳しくは、クリエの取扱説明書をご覧ください。

4 画面下の[接続]をタップする。



ダイヤルアップ接続が行われます。

5 [ホーム]アイコンをタップする。
ホーム画面に戻ります。

3 ホームページを見る / 電子メールを送受信する

クリエのホーム画面から、以下の操作を行うことができます。

- ホームページを見る

クリエで「Xiino」ソフトウェアなどを起動して、ホームページアドレス (URL) を指定すると、ホームページが表示されます。

- 電子メールを送受信する

クリエで「CLIE Mail」ソフトウェアなどを起動して、電子メールを送受信します。例えば、「CLIE Mail」ソフトウェアの画面で[送受信]をタップすると、電子メールが送受信されます。

インターネットを使ったあとは

1 クリエでダイヤルアップ接続を切断する。

操作について詳しくは、お使いのソフトウェアのヘルプなどをご覧ください。

2 携帯電話またはモデム、LANアクセスポイントのBluetooth機能をオフにする。

操作について詳しくは、携帯電話またはモデム、LANアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

💡 ヒント

クリエと携帯電話またはモデム、LANアクセスポイントのBluetooth接続は、ダイヤルアップ接続を切断すると自動的に切断されます。

インターネットに接続するには(2回目以降)

25～31ページの「Bluetooth通信で初めてインターネットに接続するときは」の手順で登録すれば、次回からは簡単にインターネットに接続することができます。

通信相手として登録されていないBluetooth対応携帯電話またはモデム、LANアクセスポイントを使う場合は、「Bluetooth通信で初めてインターネットに接続するときは」(25ページ)の手順**1**～**3**でインターネットに接続してください。

CLIEMailご使用時の注意

ここでは25～31ページの記述に従って、接続方法の設定をクリエの「環境設定」で行った場合の設定をしています。CLIEMailの接続方法の設定を「Net設定」アプリケーションで行った場合、次の手順3で接続できない可能性があります。この場合、あらかじめCLIEMailアプリケーションのメニューで「接続先として環境設定を優先する」設定をしてください。詳しくは、CLIEMailの取扱説明書をご覧ください。

1 以下の操作を行う。

- 本機をクリエに取り付ける。
- 携帯電話またはモデム、LANアクセスポイントの電源を入れて、Bluetooth機能をオンにする。

2 クリエのホーム画面でソフトウェアを起動する。

- ホームページを見る
「Xiino」アプリケーションなどを起動する。
- 電子メールを送受信する
「CLIE Mail」アプリケーションを起動する。

3 アイコンをタップする。

ダイヤルアップ接続が行われます。

4 ホームページを見る、または電子メールを送受信する。

「インターネットに接続するには(2回目以降)」の手順でインターネットに接続できなかったときは

クリエで「環境設定」画面右上の をタップして[ネットワーク]を選び、画面下の[接続]をタップしてください。

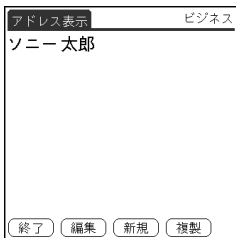
それでも接続できないときは、25～31ページの「Bluetooth通信で初めてインターネットに接続するときは」の手順で、Bluetooth対応機器(携帯電話またはモデム、LANアクセスポイント)を登録し直してください。

クリエ同士で情報の交換をする

「予定表」や「アドレス」、「To Do」、「メモ帳」の内容を、Bluetooth対応の別のクリエに転送することができます。

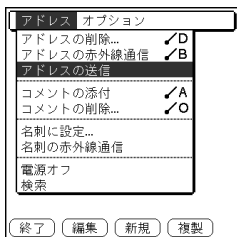
1 「予定表」または「アドレス」、「To Do」、「メモ帳」で転送したい内容を選ぶ。

(例)アドレスの情報を転送するとき



2 クリエの メニューアイコンをタップする。 メニューリストが表示されます。

- 3** メニューからそれぞれの送受信を選びタップする。
スケジュールの内容を転送するとき:「予定の送受信」をタップする。
アドレスを転送するとき:「アドレスの送信」をタップする。
To Doの内容を転送するとき:「項目の送信」をタップする。
メモ帳の内容を転送するとき:「メモの送受信」をタップする。



- クリエの周囲にあるBluetooth対応機器の探索が始まります。
探索が終了すると、クリエの周囲にあるBluetooth対応機器が表示されます。



- 4** 情報を転送したい相手のクリエを選択し、[OK]をタップする。
相手のクリエの探索が始まり、情報を転送します。

📶 Bluetooth対応のパソコンや携帯電話とアドレスの交換ができます
詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。

付属のゲーム(Reversi)を使う

付属のゲームソフト「Reversi」は、2台のBluetooth対応クリエイを使って対戦するゲームソフトです。

インストールするには

16ページの手順に従って操作し、手順3で[Reversi]のチェックボックスをチェックします。

取扱説明書を見るには

Reversiの取扱説明書は、付属のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルに記載されています。なお、オンラインマニュアルを見るには、Acrobat Readerがパソコンにインストールされている必要があります。

マニュアルの読みかた

- 1** 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れる。
自動的にインストール画面が表示されます。
- 2** [終了]をクリックする。
- 3** [マイ コンピュータ]アイコンをダブルクリックする。
- 4** CD-ROMドライブのアイコンを右クリックして、表示されたメニューから[開く]を選ぶ。
- 5** [Manuals]フォルダをダブルクリックする。
- 6** [Reversi Manual.pdf] (PDF形式)をダブルクリックする。

情報を見る

Bluetooth情報を見る

クリエのBluetooth情報を確認することができます。

- 1 クリエのホーム画面で[環境設定]アイコンをタップする。
「環境設定」画面が表示されます。

- 2 右上の をタップして、[Bluetooth]を選ぶ。
「Bluetooth」画面が表示され、Bluetooth情報が表示されます。



- Bluetooth: 「オン」にすると、Bluetooth Moduleをクリエに挿入している間常に電波の待ち受け状態になります。(青いランプが常に点灯しています。)
「オフ」にすると、通信機能が使えなくなります。
- デバイス名: クリエの名前を設定します。お互いに確認するために必要です。
名前を変更するときは、四角い枠の中をタップすると、名前の変更画面が表示されます。そこで好みの名前を設定してください。

次のページにつづく

- 本体の検出を有効にする: 「はい」に設定すると、他のBluetooth対応機器が探索を始めたとき、自分のクリエが対応可能機器として応答します。
「いいえ」に設定すると、他のBluetooth対応機器が探索を始めても応答しません。
- デバイスアドレス: 本機のデバイスアドレス(Bluetooth機器に固有に割りふられる番号)が表示されます。

通信相手の情報を表示する

クリエに登録されているBluetooth対応機器の情報を確認することができます。

- 1 クリエのホーム画面で[環境設定]アイコンをタップする。
「環境設定」画面が表示されます。

- 2 右上の をタップして、[Bluetooth]を選ぶ。
「Bluetooth」画面が表示されます。



3 [登録済みデバイス]をタップする。

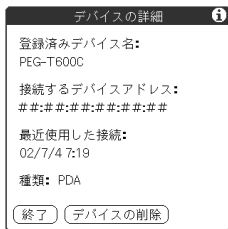
本機が初期化され、クリエに登録されているBluetooth対応機器が表示されます。



4 情報を表示したいBluetooth対応機器を選択する。

5 [詳細]をタップする。

「デバイスの詳細」画面が表示されます。



- 登録済みデバイス名: 選択したBluetooth対応機器の名称が表示されます。
- 接続するデバイスアドレス: 選択したBluetooth対応機器のBluetooth通信固有のアドレスが表示されます。
- 最近使用した接続: 最近接続した日付けを表示します。
- 種類: デバイスの種類を表示します。

6 [終了]をタップする。

「Bluetooth」画面に戻ります。

不要な通信相手を削除する

クリエに登録されているBluetooth対応機器を削除できます。

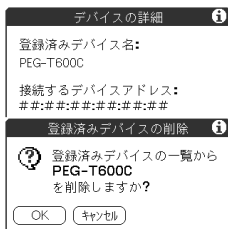
- 1 本機をクリエに挿入する。
- 2 クリエのホーム画面で[環境設定]アイコンをタップする。
「環境設定」画面が表示されます。
- 3 右上の をタップして、[Bluetooth]を選ぶ。
「Bluetooth」画面が表示されます。
- 4 [登録済みデバイス]をタップする。
本機が初期化され、クリエに登録されているBluetooth対応機器が表示されます。
- 5 不要なBluetooth対応機器を選択する。



- 6 [詳細]をタップする。
「デバイスの詳細」画面が表示されます。

7 [デバイスの削除]をタップする。

クリエに「登録済みデバイスの削除」画面が表示されます。



8 [OK]をタップする。

選択したBluetooth対応機器が一覧から削除されます。

困ったときは

通信できない、あるいは機器が正常に動作しないなどのトラブルが発生した場合、故障と考える前に、症状に応じて以下の点を確認してください。それでも具合が悪いときは、ソニーサービス窓口、または販売店にご相談ください。

共通

症状	原因 / 対策
通信できない。 / 接続できない。 / 探索してもBluetooth対応機器が見つからない。	<ul style="list-style-type: none">• Bluetooth通信の通信距離を超えている可能性があります。本機とBluetooth対応機器を近づけてみてください。• クリエとBluetooth対応機器に通信相手が登録されていない(登録が確立されていない)可能性があります。19ページまたは26ページの説明に従って登録を行ってください。• Bluetooth機能搭載携帯電話器などを、本機を使用して2台以上のクリエに登録した場合は、一度双方の登録を削除してください。• Bluetooth対応機器のBluetooth機能がオフになっている可能性があります。お使いのBluetooth対応機器の取扱説明書およびオンラインマニュアルなどを参照してBluetooth機能をオンにしてください。• ソニーノートブックコンピューター PCG-SR9G/K、PCG-SR9M/K、PCG-C1VRX/K、PCG-C1VSX/Kをお使いの場合は、10ページをご覧ください。• 本体の電源を入れ直すか、本機を挿入し直してください。• 機器間の距離が近すぎることが考えられます。少し離してお使いください。



症状	原因 / 対策
<p>「Bluetoothアクセサリが見つかりません……」というメッセージが表示される。</p>	<p>もう一度本機をクリエに挿入してください。</p>
<p>「サーバーから応答がありません。」または「モデムが見つかりません。」というメッセージが表示されて通信できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 誤ったパスキーを入力した可能性があります。もう一度通信相手の登録を行い、正しいパスキーを入力してください(21、28ページ)。 • 通信相手からのパスキーの交換要求に 응답できないソフトウェアや古いリンクキーが保存されている可能性があります。もう一度通信相手を登録し直してください(19、26ページ)。
<p>本機とBluetooth対応機器間の距離が10 m以内なのに通信できない。</p>	<p>本機とBluetooth対応機器間の障害物や電波状況、電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害の発生する場所、使用するソフトウェア、OS、通信する機器の受信感度、アンテナ性能などによって、通信距離が10 m以内になることがあります。本機の設置場所を移動するか、通信機器間の距離を近づけてください。</p>
<p>データ転送速度が遅い。</p>	<p>本機とBluetooth対応機器間の距離や障害物、電波状況、電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害の発生する場所、使用するソフトウェア、OS、通信する機器の受信感度、アンテナ性能などによって、データ転送速度は変化します。本機の設置場所を移動するか、通信機器間の距離を近づけてください。</p>

HotSyncできない

症状

原因 / 対策

HotSyncできない。

- パソコンのWindowsのタスクトレイに  アイコンが表示されていて、HotSync マネージャーが動作中であることを確認してください。 アイコンをクリックしてメニューが表示されたら動作中です。
 - HotSyncするときにクリエで選択する接続の設定が[PC]と[Bluetooth]になっているかどうか、確認してください(20ページ)
-

インターネットに接続できない

症状	原因 / 対策
通信が安定しない。	電波の状態や回線の状態が悪い可能性があります。携帯電話の電界強度のバー表示が安定して2本以上表示されていない場合は、しばらくしてからかけ直してください。
インターネットに接続できない。	<ul style="list-style-type: none">• クリエで以下のネットワークの設定を確認してください。<ul style="list-style-type: none">- 接続プロバイダのDNSの設定が正しいか。- ユーザー名、パスワードが正しいか。- 接続先のアクセスポイントの電話番号が正しいか。- 接続先が同一市外局番内でも市外局番からダイヤルするように設定されているか。- 通信方式が電話機の回線契約、プロバイダとの契約に合っているか。- 接続の設定が[モデム] (携帯電話やモデム のとき) または[ローカルネットワーク] (LAN アクセスポイントとき) になっているか(27ページ)• 「Bluetooth通信で初めてインターネットに接続するときは」(25ページ) の手順に従って、もう一度設定し直してください。
電子メールが送受信できない。	クリエで以下の電子メールソフトウェアの設定を確認してください。 <ul style="list-style-type: none">• サーバーの種類が正しいか。• ユーザー名、パスワードが正しいか。

使用上のご注意

本機の取り扱いについて

- 衝撃を加えたり、落としたりしないでください。本機の故障の原因となります。
- 直射日光が当たる場所、暖房器具の近くなど、異常な高温になる場所には置かないでください。故障の原因となることがあります。
- クリップなどの金属物を本機の中に入れてください。
- 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
- ほこりが多い場所では使用しないでください。
- 湿気が多い場所では使用しないでください。
- 風通しが悪い場所では使用しないでください。
- 本機をクリエに取り付けるときは、取り付ける向きに注意してください。無理に押しこむと故障の原因となります。
- 電源ランプが点灯中にクリエから取りはずさないでください。電源ランプが消灯していることをご確認の上、取りはずしてください。
- 本機およびクリエ本体とBluetooth対応機器の位置関係によっては、本機およびクリエが誤動作するおそれがありますのでご注意ください。

結露について

結露とは空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。そのままご使用になると故障の原因となります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。

通信について(携帯電話ご利用時)

- クリエの[環境設定]-[ネットワーク]の設定のユーザー名に不要な改行や3行以上に渡る文字列があった場合、その部分は表示されないため、認証が正しく行われな場合があります。
- 電波の届かない場所では通信できません。携帯電話ではデータ通信を行います。電話を使って会話できるエリアでも通信できない場合があります。詳しくはお使いの通信事業者へお問い合わせください。
- 携帯電話の通信圏内から圏外、または圏内から圏外へ移行する場合は、正常に接続できないことがあります。
- 電波状態や時間帯によっては、データ通信できない場合があります。その場合は、場所を変えたり、しばらく時間を置いてから接続してください。
- 海外の携帯電話には対応していないため、海外ではご使用になれません。
- ローミングエリアではデータ通信ができない場合があります。また通常お使いになっているサービスが受けられない場合があります。詳しくは通信事業者へお問い合わせください。
- 本機を使っのFAXの送受信はできません。
- iモード、EZウェブ専用のページはクリエで見ることができません。また、携帯電話で使用しているメールもそのままでは見ることはできません。
- 回線の状況によっては通信速度が遅くなる場合があります。
- 「ぶらら」では特定のデータ通信の認証に暗号化パスワードを使用しているため、cdmaOne携帯電話のPacketOneでのデータ通信はできません。(「ぶらら」以外にも、暗号化パスワードで認証するプロバイダでは、cdmaOne携帯電話のPacketOneでデータ通信できませんのでご注意ください。)

主な仕様

ワイヤレス通信

通信方式	対応Bluetoothプロファイル ²⁾
Bluetooth標準規格 Ver.1.1	Serial Port Profile
出力	Dial-up Networking Profile
Bluetooth標準規格	LAN Access Profile
Power Class 2	Object Push Profile
通信距離 ¹⁾	使用周波数帯
見通し距離 約10 m	2.4 GHz帯 (2.400 GHz - 2.4835 GHz)

¹⁾通信機器間の障害物や電波状況、電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害の発生する場所、使用するソフトウェア、OS、通信する機器の受信感度、アンテナ性能などにより変化します。

²⁾Bluetooth対応機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth標準規格で定められています。

電源・その他

電源	最大外形寸法
クリエから供給	21.5 × 59 × 3.1 mm
約DC 3.0 V	(幅 / 高さ / 奥行き)
消費電力(通信時)	質量
TYP. 330 mW	約4 g
動作温度	付属品
5 ~ 35	13ページをご覧ください。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品を別途お買い求めの場合は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店からお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはネットコミュニケーション カスタマーリンクまたは
ソニーサービス窓口へご連絡ください

ネットコミュニケーション カスタマーリンクについては、「クリエイティブ・サポートのご案内」をご覧ください。

ソニーサービス窓口については、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」をご覧ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。ただし、故障の原因が不当な分解や改造であると判明した場合は、保障期間であっても、有償修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の交換について

この製品は修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

部品の保有期間について

当社はBluetoothアダプターの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後6年間保存しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ネットコミュニケーション カスタマーリンクにご相談ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください

- 型名: PEGA-MSB1
- 製造番号:
- 故障の状態: できるだけ詳しく
- 購入年月日:

CLIEホームページ

CLIEを楽しく使っていただくための情報をご案内します。

● <http://www.sony.co.jp/CLIE/>

ネットコミュニケーション カスタマーリンク ホームページ

CLIEを楽しく使っていただくための情報をご案内します。

● <http://www.nccl.sony.co.jp/>

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

使い方のご相談、技術的なお問い合わせは

ネットコミュニケーション カスタマーリンクへ

● 0466-30-3080

カスタマー登録、一般的なお問い合わせは

ソニーカスタマー専用デスクへ

● 03-5977-7255

<http://www.sony.co.jp/>

この説明書は再生紙を使用しています。

Printed in Japan